

2019年12月13日

## 2020年3月時刻改正 新しい鉄道貨物輸送サービスのご案内

～お客様の多様なニーズにお応えし、きめ細かいサービスをご提供します～

物流業界においてトラックドライバーは全産業平均以上のペースで高齢化が進んでおり、労働力不足や働き方改革を背景にトラックドライバー不足が深刻化するとともに、企業の環境意識の高まりにより、鉄道貨物輸送の需要はますます高まっています。当社ではこの需要にお応えし、お客様の利便性向上を実現するため、安定輸送とサービスレベルアップに取り組んでおります。

このたび、松山貨物駅の移転開業をはじめとしたダイヤ改正とサービス向上の詳細がまとまりましたので、お知らせします。

### 【ダイヤ改正の主な内容】

1. 松山貨物駅移転リニューアル開業
2. 需要が高い区間の輸送力増強
3. 大型コンテナネットワークの拡充
4. 機関車・コンテナ・フォークリフトの新製・増備

### 【ダイヤ改正日】

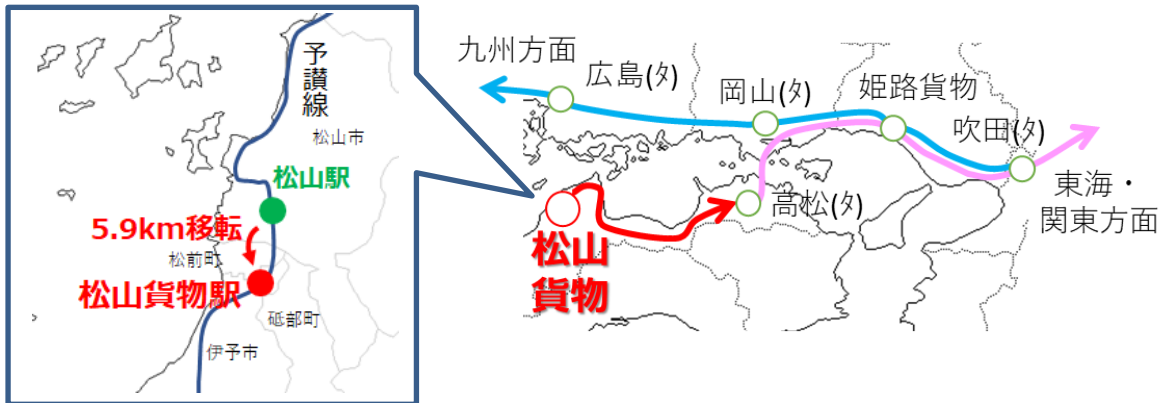
2020年3月14日(土)

※本文中の(タ)は貨物ターミナル駅の略です。なお、時刻関係については12月13日現在のもの  
であり、変更する場合があります。

## 松山駅（貨物）を機能移転し松山貨物駅として リニューアル開業します

JR 松山駅付近連続立体交差事業に伴い、現在の松山駅（貨物）を予讃線 北伊予駅～伊予横田駅間（伊予市）へ移転し、あわせて駅名を松山貨物駅に改称します。移転後の新駅は、コンテナ車最大 13 両まで取扱可能なコンテナホームを有し、新しい貨物上屋も設置されます。これにより駅構内でウィングボディタイプのトラックによる持込・取卸作業が可能となり、「積替ステーション」としてもご利用いただけます。また、高速道路を利用した愛媛県南部からのアクセスが向上します。

列車番号	現 行		改 正		記 事
	運転区間		運転区間		
	発 駅	着 駅	発 駅	着 駅	
3073	高松(夕) (0:00)	松山 (4:51)	高松(夕) (0:00)	松山貨物 (5:03)	
3072	松山 (20:42)	高松(夕) (1:25)	松山貨物 (20:30)	高松(夕) (1:25)	荷物の持込みが可能な時間を 18 時から 19 時に 1 時間繰下げ



## ご利用ニーズが高い区間の輸送需要にお応えします

輸送需要にお応えするため、ご利用ニーズが高い区間の輸送力を増強します。

列車番号	運転区間		記事 ※
	発駅	着駅	
1054	鍋島	東京(夕)	姫路貨物(11:22) → 東京(夕)(21:04) 間 5個の輸送力を増強
65～ 5067	東京(夕)	福岡(夕)	新たに岡山(夕)に停車 東京(夕)(22:58) → 岡山(夕)(12:00) 間 10個の輸送力を新設
5086～ 3083～83	百済(夕)	札幌(夕)	百済(夕)(22:28) → 郡山(夕)(12:42) 間 5個の輸送力を増強
7098～ 6098	大館	隅田川	新潟(夕)(1:28) → 熊谷(夕)(7:46) 間 25個の輸送力を新設
6083	隅田川	新潟(夕)	熊谷(夕)(15:34) → 新潟(夕)(20:04) 間 25個の輸送力を新設

※記事欄の輸送力(個数)は、12ft換算個数です。

## 大型コンテナ輸送ネットワークを拡充します

大型コンテナの輸送ルートを増やし、大型コンテナを使用した往復輸送の需要にお応えします。

区間	記事
宇都宮(夕) ⇔ 高松(夕)	新たに31フィートコンテナの輸送ルートを往復で設定



## 機関車・コンテナ・フォークリフトを新製・増備します

安全性の向上及び安定輸送を推進し、輸送品質の向上を図るため、輸送機材の設備投資を行います。

【機関車】 13 両を新製します。

画像		
形式	EF210 形式	HD300 形式
新製数	3 両	2 両
用途	高速・重けん引用	駅構内入換作業用
画像		
形式	DD200 形式	
新製数	8 両	
用途	本線用及び貨物駅での入換用	

【コンテナ】 4,050 個を新製します。

画像		
形式	20D 形式	20G 形式
新製数	3,600 個	450 個
扉構造	両側開きタイプ	妻側開きタイプ
内法寸法 (mm)	2,354×2,275×3,647 (高さ) (幅) (長さ)	2,342×2,323×3,593 (高さ) (幅) (長さ)
内容積	19.5 m <sup>3</sup>	19.5 m <sup>3</sup>

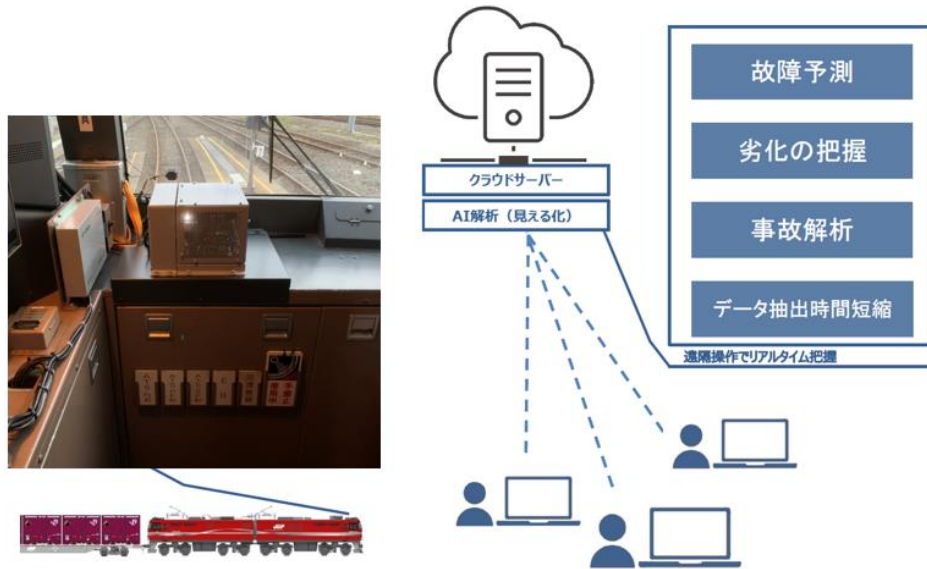
【フォークリフト】 安全機能、環境性能を向上させた 143 台を新製します。

画像		(内訳) 12ft 用 : 120 台 20ft 用 : 7 台 トップリフター : 16 台
----	---	--

## 安定輸送確保の取組みを強化します

機関車へのリモートモニタリングサービスを導入し、リアルタイムに機関車の状態を監視しそのデータを蓄積・解析することで、安定輸送に努めます。

(対象車両) EH800 形式交流電気機関車 20 両



## 駅設備をリニューアルし利便性の向上を図ります

駅事務所の建て替えやコンテナホームのリニューアルを進めていくことで、輸送品質の向上を図るとともに、より一層ご利用しやすい駅を目指してまいります。

東福山駅 駅舎リニューアル (2020 年度中)



写真：Google より引用

コンテナホームのリニューアル例 (東青森駅)



コンテナホームのリニューアル例 (八戸貨物駅)



## 総合物流企業の実現に向けた取り組みを推進します

JR 貨物初のマルチテナント型物流施設として 2020 年 2 月に竣工する「東京レールゲート WEST」や通常のトラックから当社コンテナに荷物を積み替える「積替ステーション」の設置を進め、鉄道輸送と倉庫事業を組み合わせた総合物流サービスのご提案に努めて参ります。

### 東京レールゲート



東京レールゲートは鉄道事業とのシナジーを創出する物流施設で、JR 貨物グループが総合物流サービスを提供します。2020 年秋に着工する EAST は WEST の約 3 倍の貸床面積（約 42,000 坪）を予定しており、2 棟で東京ベイエリア最大級の先進的物流施設となります。

### 積替ステーション



トラックとコンテナの積み替え作業を専用の建屋で安全かつスムーズに行うことができます。  
積替ステーション新設予定・・・新座(夕)